

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	にしぐち やすたか	性別	生年月日・年齢		
氏名	西口 泰嵩	男	2002年12月7日		
競技名／種別(種目)	フェンシング(フルーレ)		21 歳		
出身地	和歌山県和歌山市				
現住所	東京都豊島区				
所属先	法政大学				
練習場所	ナショナルトレーニングセンター／法政大学				
【選手プロフィール】					
■学歴・職歴					
年	月	学歴・職歴			
2021	3	東亜学園高等学校 卒業			
2021	4	法政大学経営学部市場経営学科 入学			
2025	3	法政大学経営学部市場経営学科 卒業見込み			

■免許・資格

公益社団法人日本スポーツ協会公益社団法人日本フェンシング協会公認フェンシングコーチ1

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	4	Junior&Cadet FENCING WORLD CHAMPIONSHIPS 2022(2022/アラブ首長国連邦・ドバイ)	出場(27位)
2023	2	Grand Prix Coupe du Monde Fleuret Messieurs - Dames(2023/イタリア・トリノ)	出場(53位)
2023	5	Fencing Grand Prix Shanghai Women's&Men's Foil(2023/中国・上海)	出場(36位)
2023	12	高円宮杯ワールドカップ大会(2023/愛知)	出場

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2021	1	第28回JOCジュニアオリンピックカップフェンシング大会	2位
2023	11	2023年度全日本学生フェンシング選手権大会(2023/静岡)	団体 優勝
2023	12	2023年度全日本フェンシング選手権大会(2023/佐賀)	団体 2位
2024	4	第5回全日本学生フェンシング・カップ(2024/東京)	個人 優勝

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私が、フェンシングを続けていく上で信条としていることが二つあります。第一に楽しむこと。考え方や視点を変えることで困難な場面でもポジティブに捉え行動しています。第二に諦めないこと。どんなときでも私は諦めません。しかし、自分の意見に固執しすぎることなく、他競技の人からの情報なども先入観なく何でも取り入れた上で取捨選択できる柔軟性もあります。敗れた試合の振り返りをして、改善策を見出し、どんどん試してみることで競技力の向上を図っています。大学1年生のJOCジュニア・オリンピック・カップ大会は、U-20の日本代表を決定する最終戦でしたが、前哨戦の2大会で成績を残せず、同世代のライバルに大差をつけられていました。自分が模索してきたことを信じて、覚悟を持って挑んだ結果準優勝となり、日本代表に選出され、世界で戦うことができました。

私は、競技も人生も根本は同じだと考えています。トップアスリートとして、オリンピックでのメダル獲得を目指して大切にしてきた信条を今後も堅持し、どんな困難にも立ち向かって行きます。大学卒業後も幼少期からの夢を諦めることなく、更なる挑戦を続けていきたいです。私の目標を御社と共に歩ませてください。私の目標達成だけが目的ではなく、競技への真摯な姿勢を示すことで御社への好影響もあると考えています。競技生活で培った前向きで柔軟な精神で業務に取り組み、粘り強く遂行することで、貴社のさらなる発展に寄与します。社会人としても向上心を持って邁進し続けることで大いに貢献できると考えています。競技人としても社会人としても一流になれるよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	人に喜んでもらえる企画やマーケティングなど、コミュニケーション力を活かしたことに興味がありますが、どんな職種でも精一杯頑張ります。
②勤務地	ナショナルトレーニングセンターや法政大学にて練習しているため、東京又は東京近郊での勤務を希望いたします。
③勤務日数・時間帯	週1～2日程度の時短勤務を希望いたします。試合や遠征の際にはご配慮いただけますと幸いです。